

大糸線沿線（糸魚川・南小谷間）における 課題・現状分析

令和8年6月1日

第1回検討会議の振り返り（課題整理）

○主に生活交通、観光交通として以下の視点が共有された

生活交通としての認識・課題感

第1回会議の主な発言

- ・人口が少なく利用につながらない（糸魚川市）
- ・定期利用者など一定のニーズはある（糸魚川市）
- ・鉄道はあった方がいいが、不便だから利用されない（小谷村、糸魚川市）
- ・通院・買い物は車が中心（糸魚川市）
- ・デマンド交通など他手段の検討（糸魚川市）



- ・人口減少の中で利用者減少は不可避
- ・一方で一定の生活ニーズは存在
- ・「必要だが利用しない」という乖離が存在
- ・生活動線と鉄道が一致していない

観光交通としての認識・課題感

第1回会議の主な発言

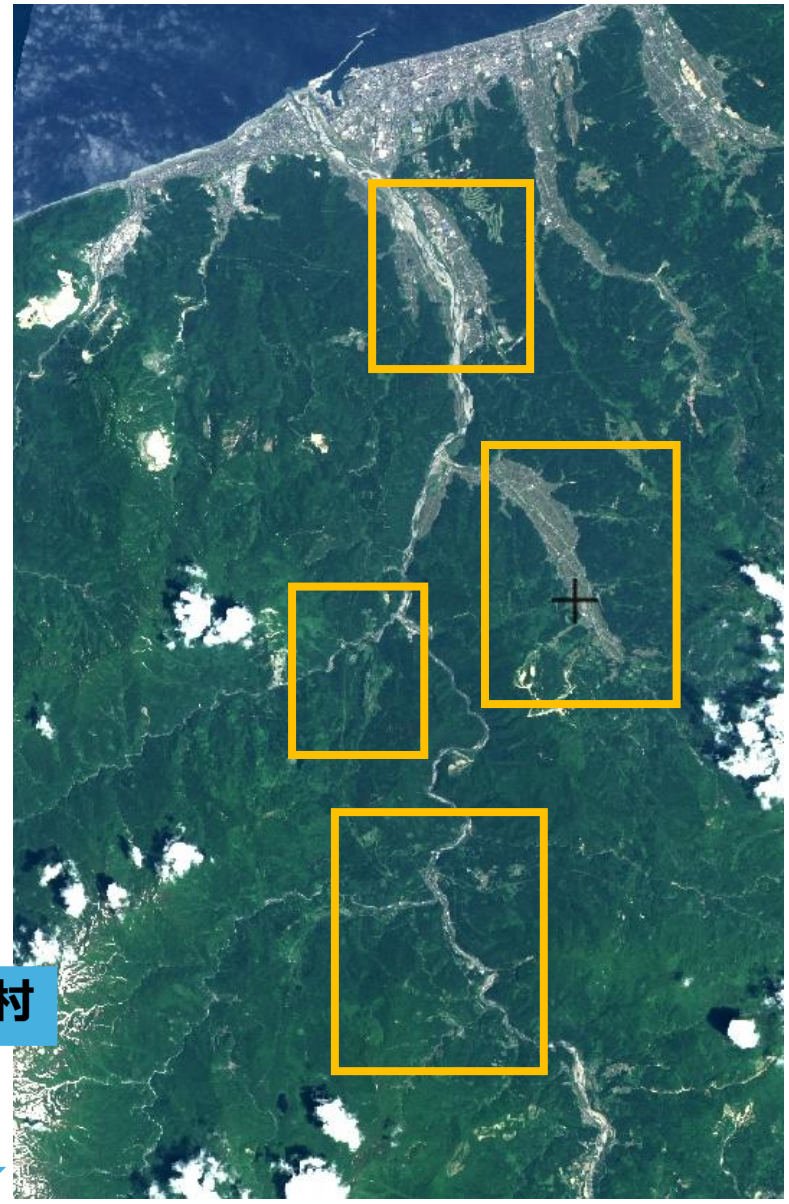
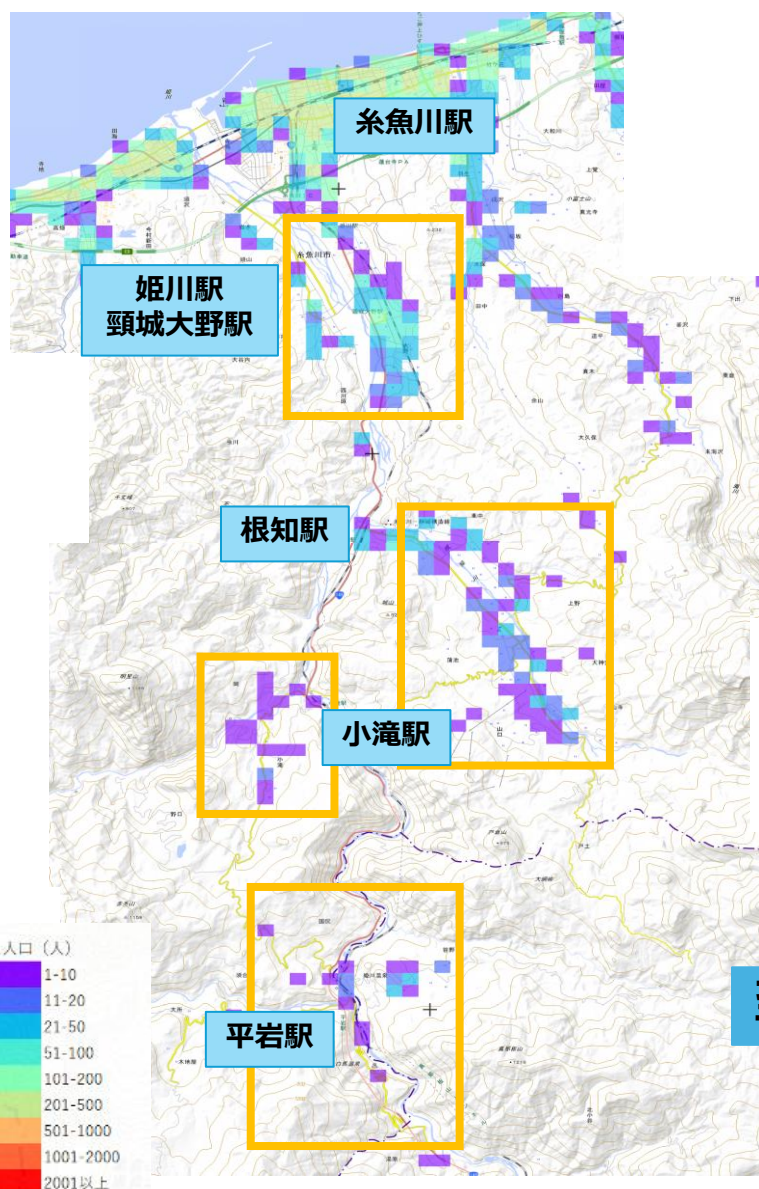
- ・観光客は増加しており、スキー場の一体化・高付加価値化など開発が進行（小谷村）
- ・鉄道はあった方がいいが、不便だから利用されない（小谷村、糸魚川市）※再掲
- ・観光利用の可能性（インバウンド含む）は認識（糸魚川市）
- ・観光開発は進んでいるため、鉄道の利便性向上に期待（小谷村）
- ・新幹線接続などポテンシャルはある（糸魚川市）



- ・観光需要はあり、今後も伸びる可能性がある
- ・しかし鉄道は観光の交通手段として選ばれていない
- ・観光の魅力向上が図られている一方、交通の利便性が不足

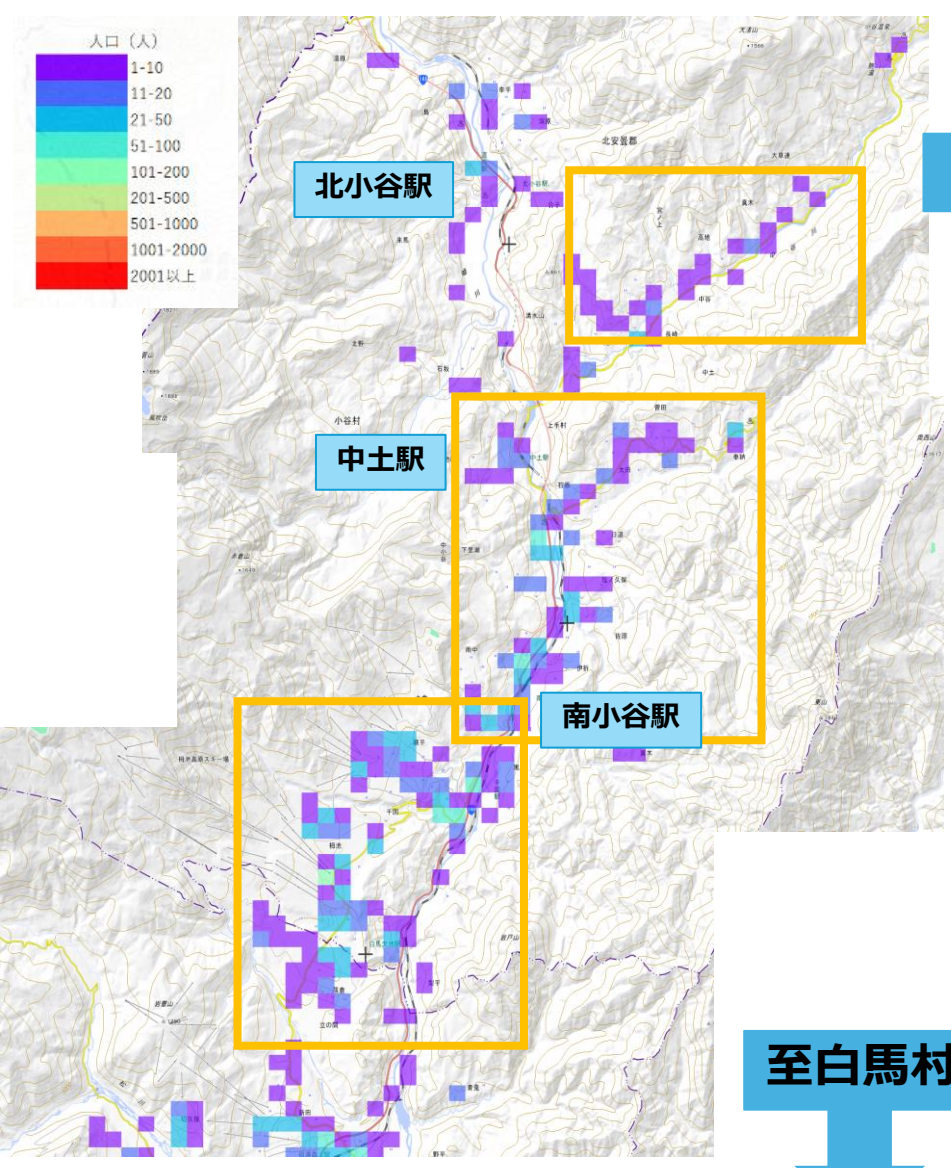
現状把握と分析 ～生活交通編～

(1) 糸魚川～南小谷間の地形と人口メッシュ ①糸魚川市

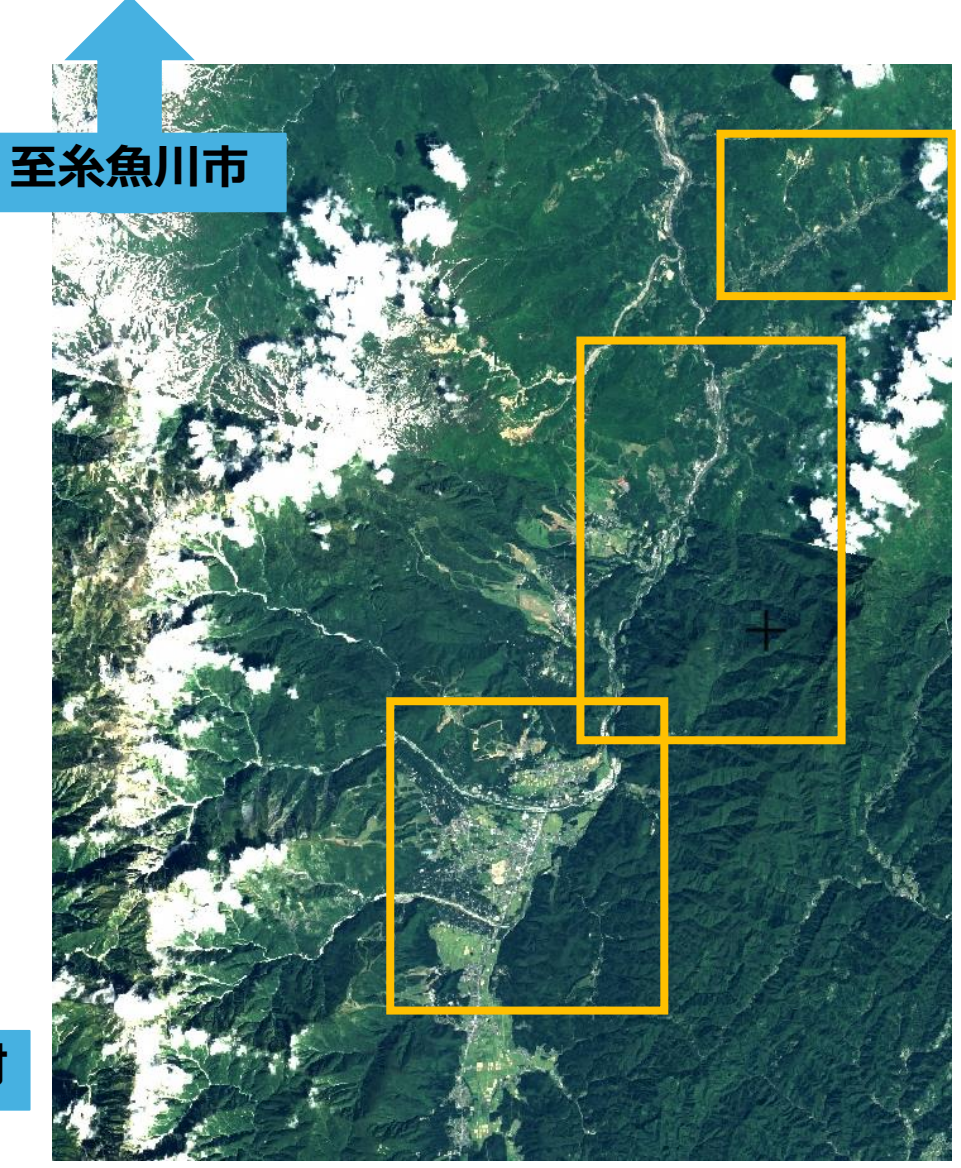


※メッシュサイズ250m四方

(1) 糸魚川～南小谷間の地形と人口メッシュ ②小谷村



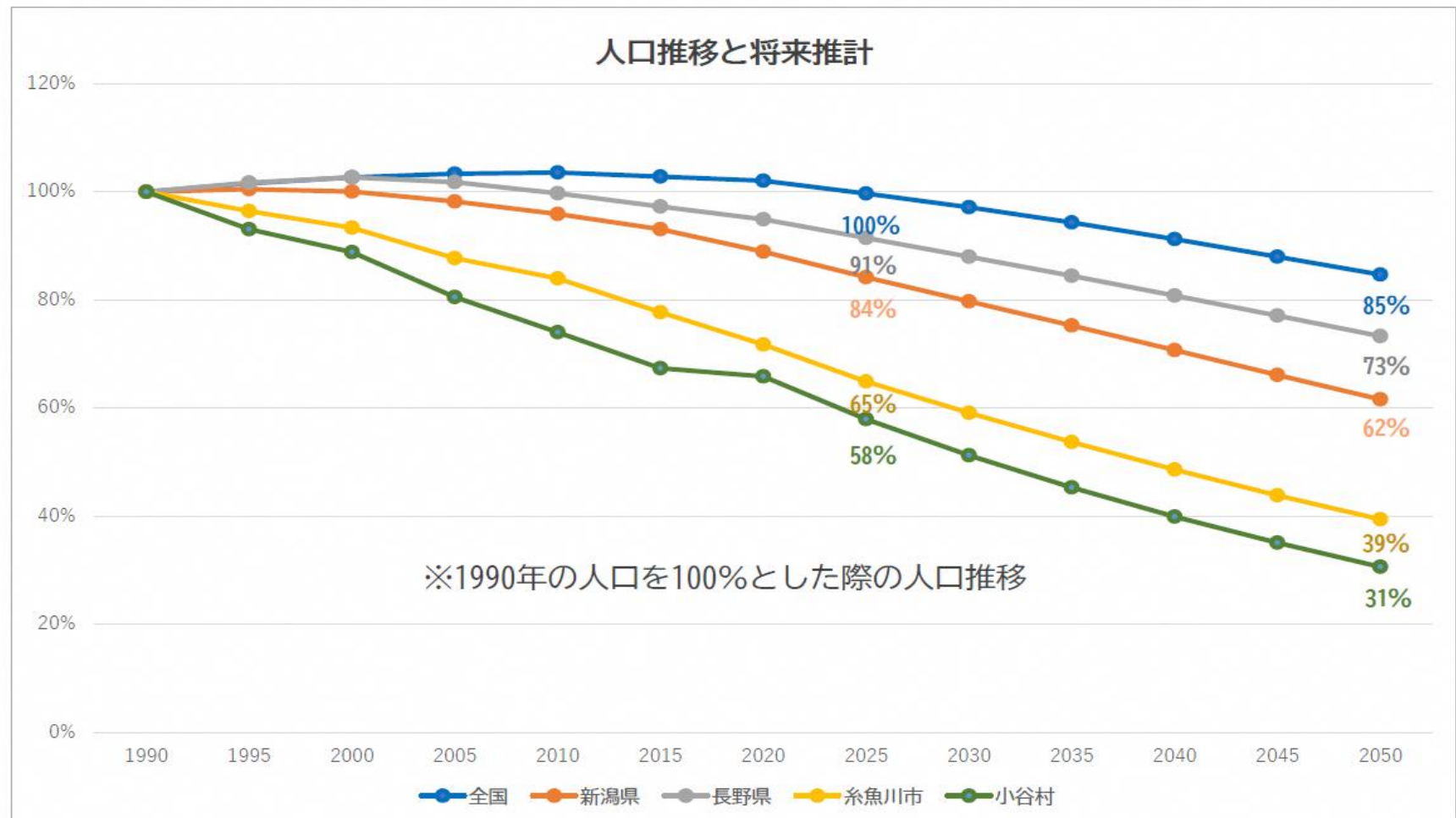
※メッシュサイズ250m四方



出典：地理院地図 GSIMaps 5

(2) 将来推計人口 (第1回検討会議 資料1より再掲)

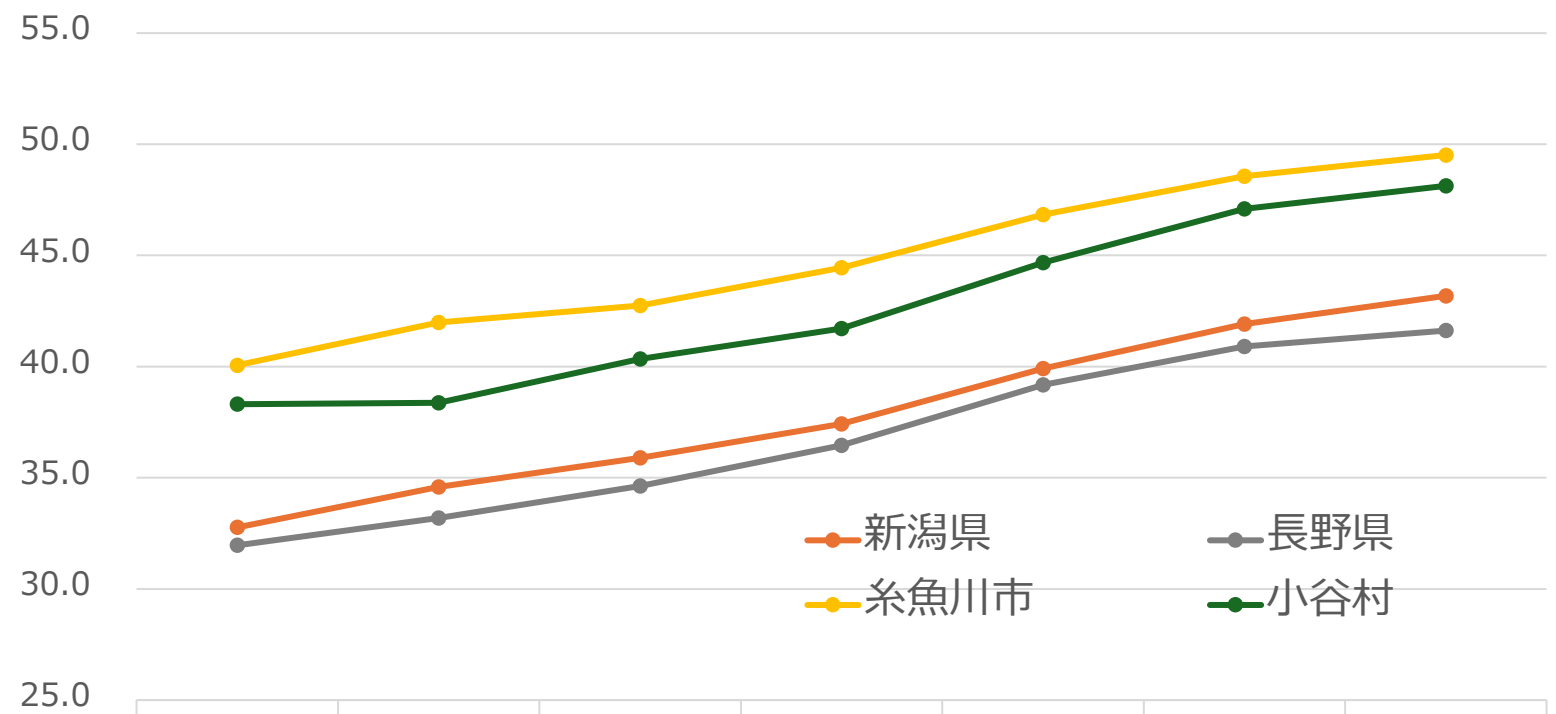
- ・系魚川市や小谷村の人口は1990年→2025年の35年間で35%～40%程度減少
- ・全国や新潟県長野県と比較して減少ペースが早く、1990年→2050年では60%～70%減少と推測されている



出典①：国勢調査・地理院地図 2020年度
 出典②：国立社会保障・人口問題研究所 2023年度
 6

(3) 高齢化の状況

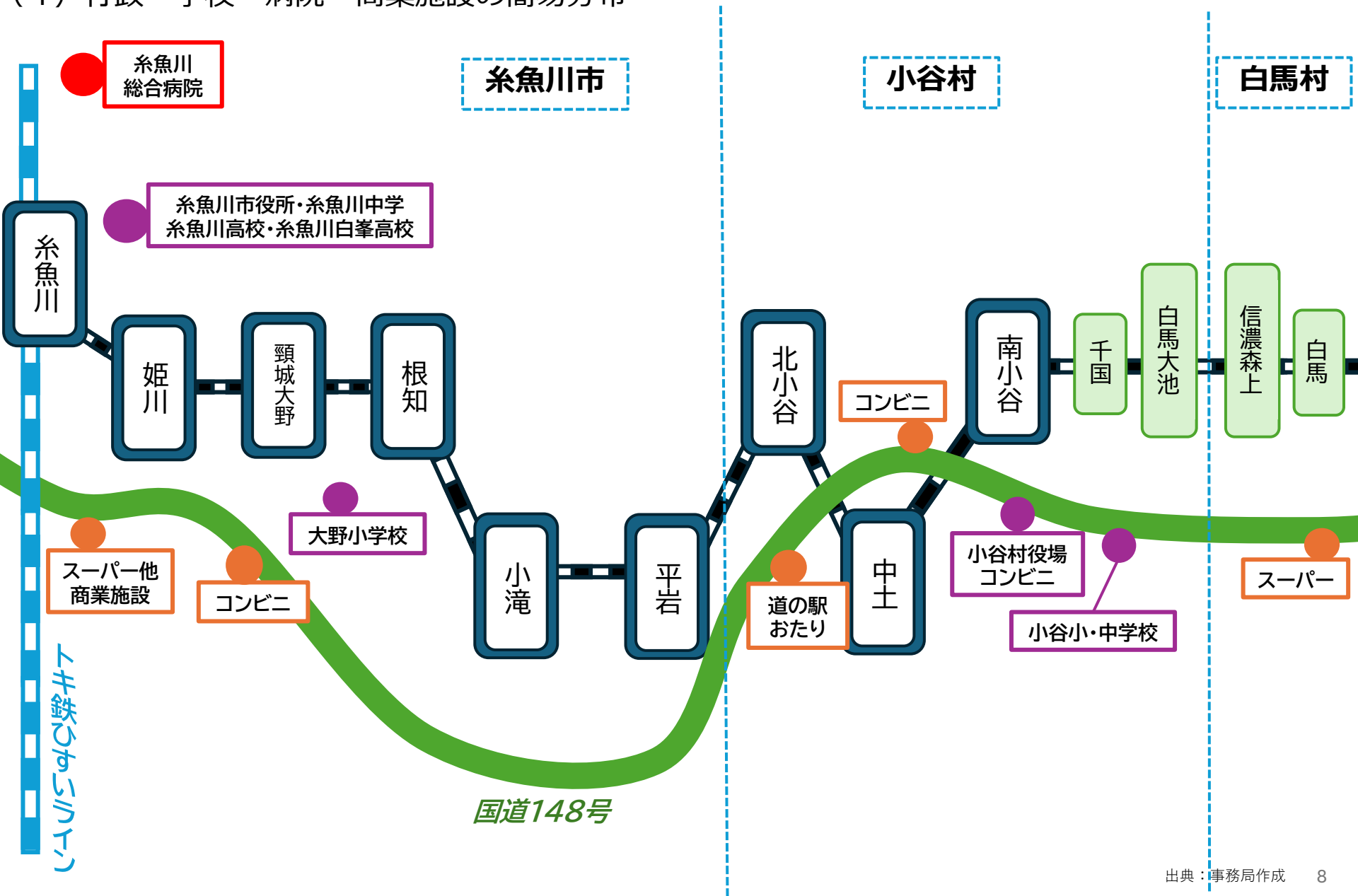
65歳以上人口割合の推計



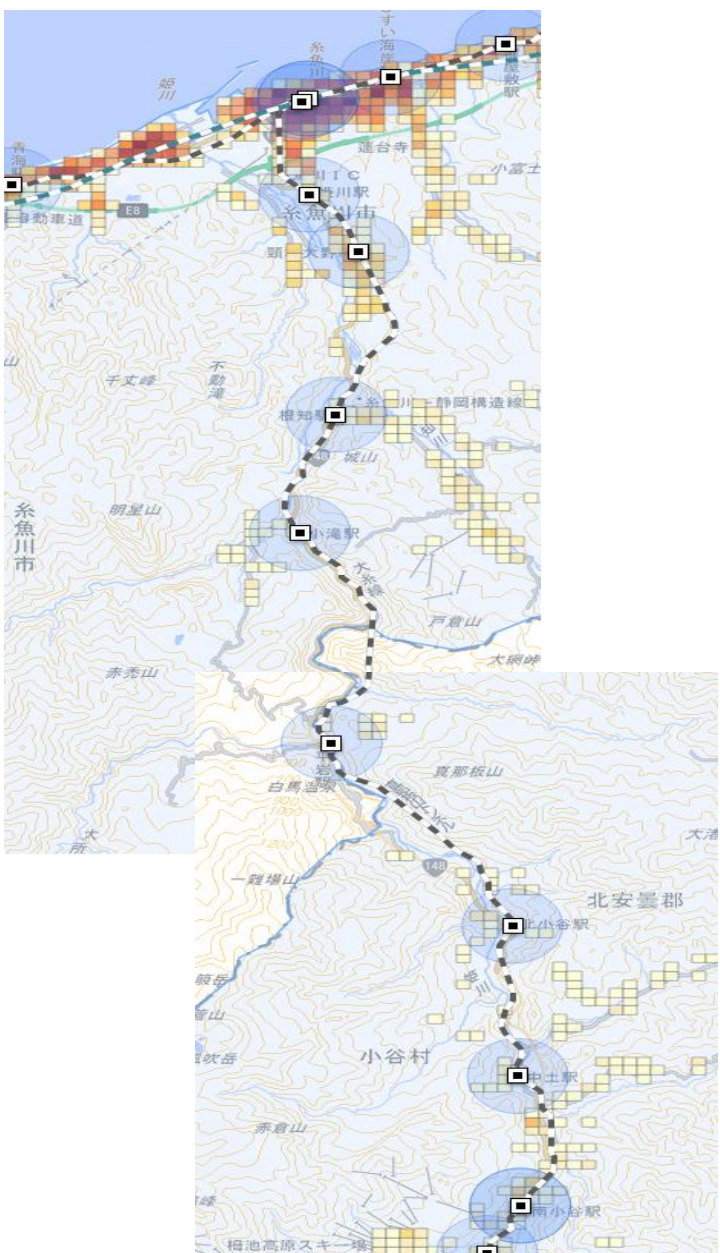
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
新潟県	32.8	34.6	35.9	37.4	39.9	41.9	43.2
長野県	32.0	33.2	34.6	36.5	39.2	40.9	41.6
糸魚川市	40.1	42.0	42.8	44.4	46.8	48.6	49.5
小谷村	38.3	38.4	40.3	41.7	44.7	47.1	48.1

現状把握と分析 ～生活交通編～

(4) 行政・学校・病院・商業施設の簡易分布



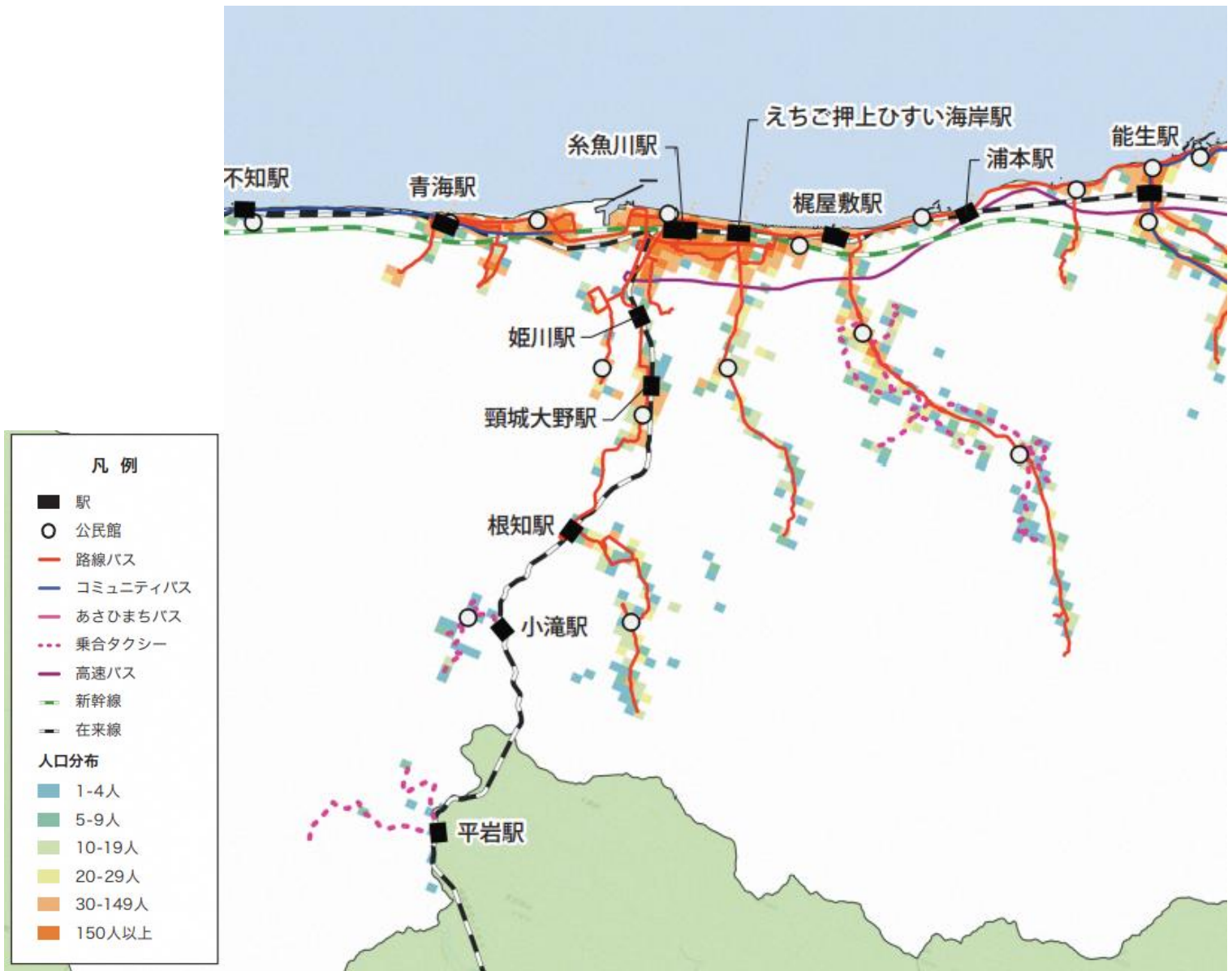
(6) JR大糸線 駅勢圏人口と各駅の乗車人員



駅名	駅勢圏人口 (半径約1km圏内)	乗車人員
糸魚川	9,282人	580人/日 ※新幹線含む
姫川	683人	3人/日
頸城大野	915人	9人/日
根知	241人	7人/日
小滝	25人	1人/日
平岩	102人	3人/日
北小谷	140人	4人/日
中土	131人	1人/日
南小谷	409人	90人/日 ※白馬方面含む

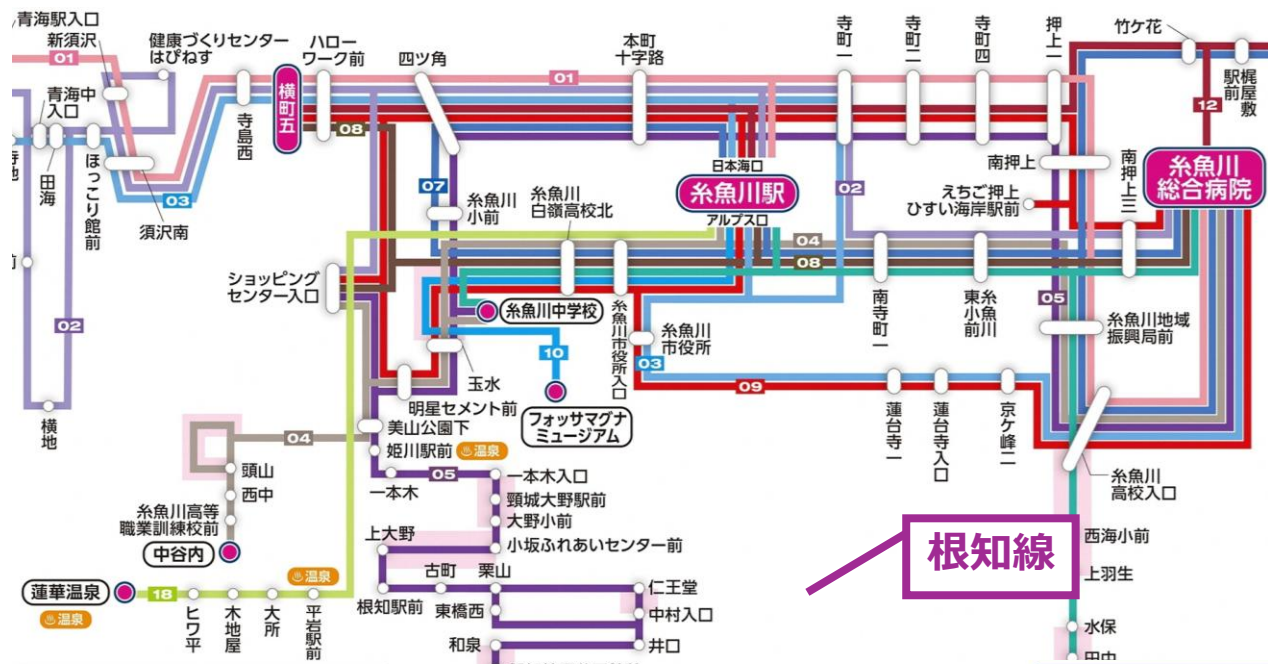
出典①：令和2年国勢調査より長野県交通政策課作成
 出典②：第1回検討会議JR西日本作成資料 乗車人員R6実績 ※南小谷駅乗車人員はJR東日本HP

(7) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ①糸魚川市の公共交通全体像



出典：糸魚川市地域公共交通計画 アクションプラン

(7) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ②糸魚川内路線バス



自由乗降区間
バス停以外でも安全な場所で乗降できます

各路線の起点もしくは終点となっているバス停

【根知線】※R6年度実績

路線系統	運行便数	平均乗車密度
別所⇔糸魚川総合病院	2.5往復	3.9人
別所⇔糸魚川駅日本海口	4.5往復	1.6人

出典：①糸魚川バスホームページ、②糸魚川市地域協働課調べ
※P14の小谷村の1日あたり利用人数と計算方法が異なる。

根知線

平均乗車密度とは

バスの起点から終点まで平均して何人乗車しているかを示す数値です。各バス停間の車内人数と距離から計算します。

(計算例) 起点～終点間4kmの系統で次のように乗車・降車した場合

$(1人 \times 2km + 3人 \times 1km + 2人 \times 1km) \div 4km = 1.8人$

この系統の平均乗車密度

出典：仙台市交通局ホームページ

(7) JR大系線以外の地域交通資源の状況 ③糸魚川地域（平岩地区・小滝地区）乗合タクシー

山之坊・木地屋地区 乗合タクシー時刻表

令和8年4月1日改正

■運行日 毎週 月曜日
(8/13~15、12/29~1/3及び祝日と重なった場合は運休します。)
※令和6年度より「予約運行」となりました。事前の予約が必須です。

■運賃 1回の乗降につき100円

■利用方法
① 予約
運行日の前の週の金曜日 午後3時まで、お電話でご予約ください。
【利用した際に、次回の予約を運転手にお伝えいただいても結構です】
1. 予約受付先 (糸魚川タクシー☎025-552-0818)へ電話。
2. 「乗合タクシーの予約」であることを伝え、「お名前、住所、連絡先、利用したい日・便名、乗降場所」をお伝えください。(「行きと帰りでご利用する場合は、忘れずに往復ご予約ください。」)
② 乗合タクシー利用
利用当日は、予約した時間までに予約した場所でお待ちください。
【乗る時】 1. 主な経由地の時刻を目安に、経路上の安全な場所でお待ちください。
2. 乗合タクシーが来たら、手を挙げるなどして、運転手にお知らせください。
【降りる時】 1. 主な経由地または、経路上の降りたい場所を運転手にお知らせください。
2. 経路上の安全な場所です降車いただけます。

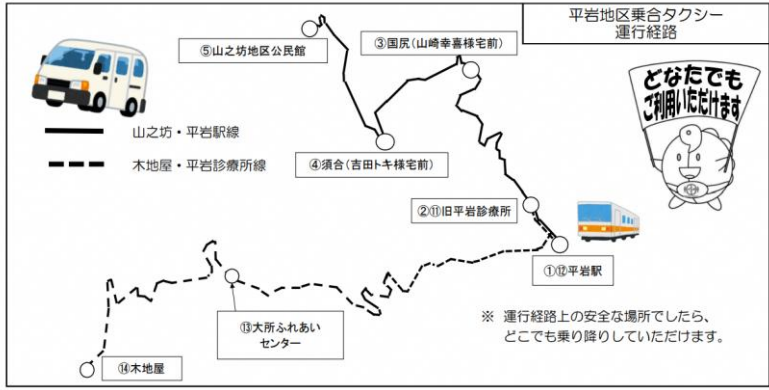


■本地区・平岩診療所線

■山之坊・平岩線

■山之坊・平岩線

■山之坊・平岩線



① 平岩駅	11:35	14:45	16:20
② 旧平岩診療所	11:42	14:52	16:27
③ 国民(山崎幸喜様宅前)	11:42	14:52	16:27
④ 須合(吉田トキ様宅前)	11:42	14:52	16:27
⑤ 山之坊地区公民館	11:50	15:00	16:35

【問合せ先】 有限会社糸魚川タクシー ☎025-552-0818、552-1213

【平岩地区】 ※R6年度実績

運行系統	設定便数	運行日数	利用人数
木地屋⇔平岩診療所	3.5往復	3日	5人
山之坊⇔平岩駅	3.5往復	2日	3人

小滝地区 乗合タクシー 時刻表

令和8年4月1日改正

■運行日 毎週 水曜日
(8/13~15、12/29~1/3は運休します。)
祝日と重なった場合は、金曜日に運行します。

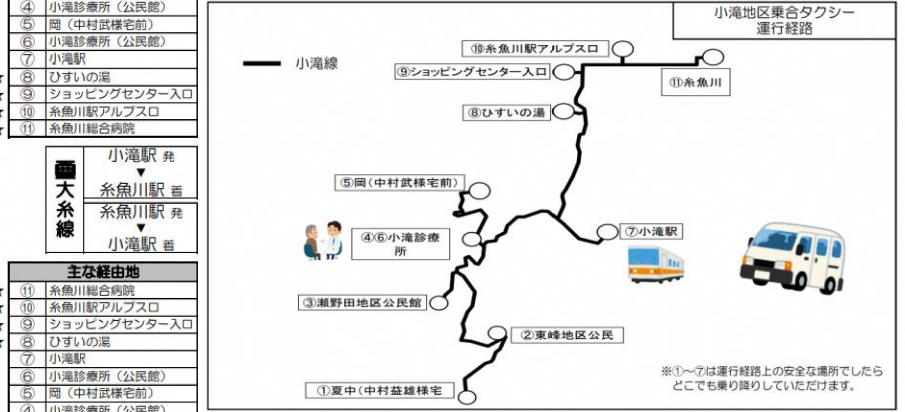
■運賃 運賃表をご覧ください

■利用方法
※運行時刻と運行カレンダー(裏面)をご確認のうえ、ご利用ください。
※①~⑦は運行経路上の安全な場所でしたら、どこでも乗り降りしていただけます。
【乗る時】 1. 主な経由地の時刻を目安に、停留所でお待ちください。
2. 乗合タクシーが来たら、手を挙げるなどして、運転手にお知らせください。
【降りる時】 1. 主な経由地または、経路上の降りたい場所を運転手にお知らせください。



■小滝線 ★令和8年4月1日から新たに経由します

主な経由地	時刻		
① 夏中(中村益雄様宅前)	8:20	10:10	11:20
② 東峰地区公民館	8:22	10:12	11:22
③ 瀬野田地区公民館	8:24	10:14	11:24
④ 小滝診療所(公民館)			
⑤ 岡(中村武様宅前)			
⑥ 小滝診療所(公民館)			
⑦ 小滝駅			
⑧ ひすいの湯			
⑨ ショッピングセンター入口			
⑩ 糸魚川駅アルプスロ			
⑪ 糸魚川総合病院			



① 夏中(中村益雄様宅前)	11:11	14:46
② 東峰地区公民館	11:13	14:48
③ 瀬野田地区公民館	11:15	14:50

【問合せ先】 有限会社糸魚川タクシー ☎025-552-0818、552-1213

【小滝地区】 ※R6年度実績

設定便数	運行日数	利用人数
2.5往復	51日	753人

出典：①糸魚川市ホームページ
②糸魚川市地域協働課調べ

(7) JR大系線以外の地域交通資源の状況 ④小谷村内路線バス

【小谷線】※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
柵池高原⇔雨飾高原	4.5往復	99.2人/日
柵池高原⇔高地	1往復	
その他短縮系統 (雨飾高原方面行) (柵池高原方面行)	5本 (3本) (2本)	

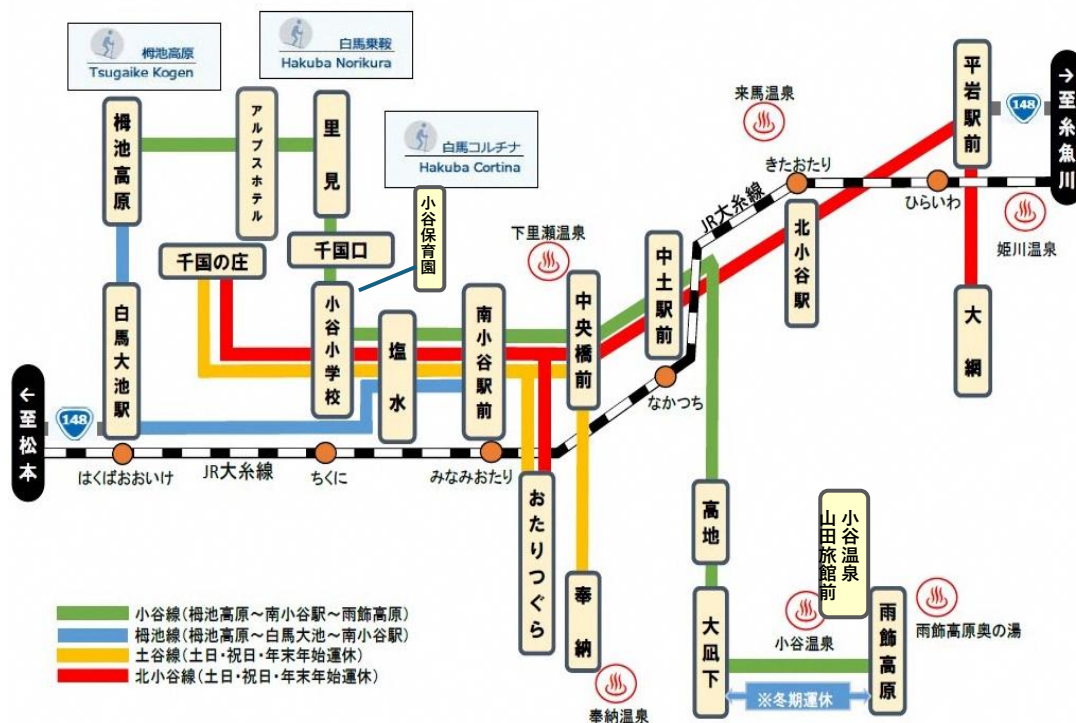
【柵池線】※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
柵池高原⇔南小谷駅前	1往復	16.1人/日
その他短縮系統 (南小谷駅前方面) (柵池高原方面)	5本 (4本) (1本)	

【土谷線】※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
小谷保育園(小学校)⇒奉納	3本	16.8人/日
小谷保育園⇔奉納	1本	
塩水⇔奉納	1本	

小谷村営バス 路線図



【北小谷線】※R6年度実績

路線系統	運行便数	1日当たり利用者数
千国の庄(小谷小学校)⇔大網	4往復	18.4人/日
小谷保育園⇔奉納	1本	
塩水⇔奉納	1本	

出典：①小谷村役場HP ②小谷村調べ

※P12の糸魚川市の平均乗車密度とは計算方法が異なる。

(6) JR大糸線以外の地域交通資源の状況 ⑤小谷村デマンドタクシー

小谷村デマンドタクシー時刻表



小谷村公共交通機関のご案内HP

令和7年12月1日～令和8年3月31日

連休：土曜日・日曜日・祝日・お盆期間(8月13日～8月16日)

【デマンドタクシーを利用するには】

- (1)小谷村役場観光商工係で利用者登録をしてください。村民誰でも登録可能です。
- (2)利用予約受付窓口へ利用予約の連絡をしてください。
ご予約は、利用日出発時刻の1時間前が締切です。白馬線の締切は当日午前9時までとなります。
※締切時間以降のご予約は、承れない場合があります。
- (3)ご利用時に登録証を持参・提示してください。利用料金は1人1乗車(片道)300円です。

【令和7年12月より小谷村内線の運行時刻を変更しております。】

利用予約窓口：小谷観光タクシー 0261-82-2045 (村内全域、全線共通)

【小谷村内線】(令和7年12月～令和8年3月の曜日指定はございません。)

行き 各地区→雨中・下里瀬・おたりつぐら等

09:00～ (白馬線へ接続)

12:00～

帰り 雨中・下里瀬・おたりつぐら等→各地区

11:00～

(白馬線から接続) 13:50～

※2～3台の車両で各地区から送迎いたします。

※乗合運行のため、上記時刻は出発時間の目安となります。時間が前後する場合があります。

※白馬線をご利用の方は村内線から接続をいたします。

【白馬線】(おたりつぐらで乗り換えとなります。予約時にお申し出ください。)

行き (カットハウスぐるーびー、デリシア白馬店、エーコープ白馬店、ザ・ビッグ白馬店 行き)

月・水・金曜日 (白馬大池駅経由)

火・木曜日 (梅池・白馬乗鞍経由)

乗車場所	出発時刻
おたりつぐら	10:00
小谷村役場口	10:03
千国口	10:07
高橋	10:13
白馬大池	10:15

乗車場所	出発時刻
おたりつぐら	10:00
小谷村役場口	10:03
峰・立屋	10:10
里見	10:15
梅池高原	10:20

帰り(各地区、おたりつぐら 行き)

月・水・金曜日 (白馬大池駅経由)

火・木曜日 (梅池・白馬乗鞍経由)

乗車場所	出発時刻
ザ・ビッグ白馬店	12:00
エーコープ白馬店	12:05
デリシア白馬店	12:15
カットハウスぐるーびー	12:20

乗車場所	出発時刻
ザ・ビッグ白馬店	12:15
エーコープ白馬店	12:20
デリシア白馬店	12:25
カットハウスぐるーびー	12:30

【注意】

○道路状況や不慮の事態により、運行時間の遅れ、運行会社から指定した場所での乗降となる場合があります。

○乗合運行につき、予約状況により時間が前後します。時間に余裕をもってご利用ください。

○運行状況に関しては運行会社へご確認をお願いします。

(小谷観光タクシー 0261-82-2045 アルビョタクシー 0261-72-2236)

○ご乗車時、途中で車両を待機させての用足し等は出来ません。予めご了承ください。



デマンドタクシーの利用者登録・お問い合わせ先は

小谷村役場 観光地域振興課 観光商工係 電話 0261-82-2585

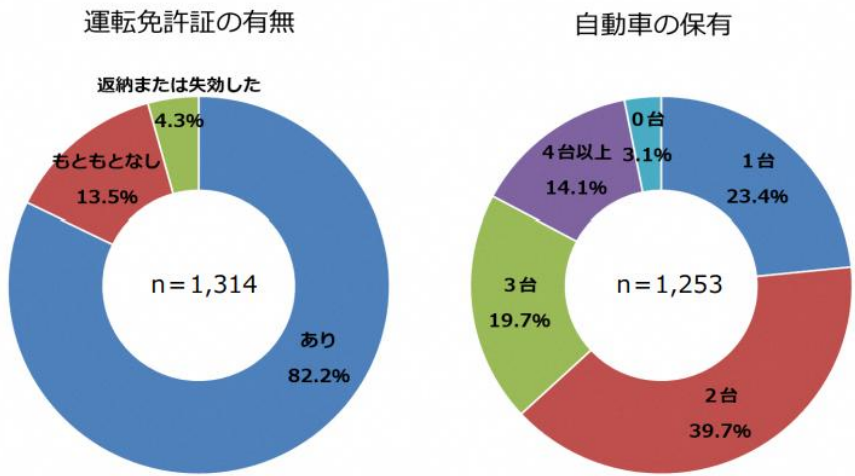


※R6年度実績

運行系統	設定便数	運行日数	利用人数
小谷村内線	2 往復	143日	1,027人 (7.2人/日)
白馬線	1 往復		

出典：①小谷村HP ②小谷村調べ

(8) JR大系線沿線地域住民の運転免許と車保有状況



・アンケートに回答した住民の2割弱は運転免許証を保有していない
 ・自動車を保有していない世帯は1割以下

出典：令和2年度 公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大系線活性協)

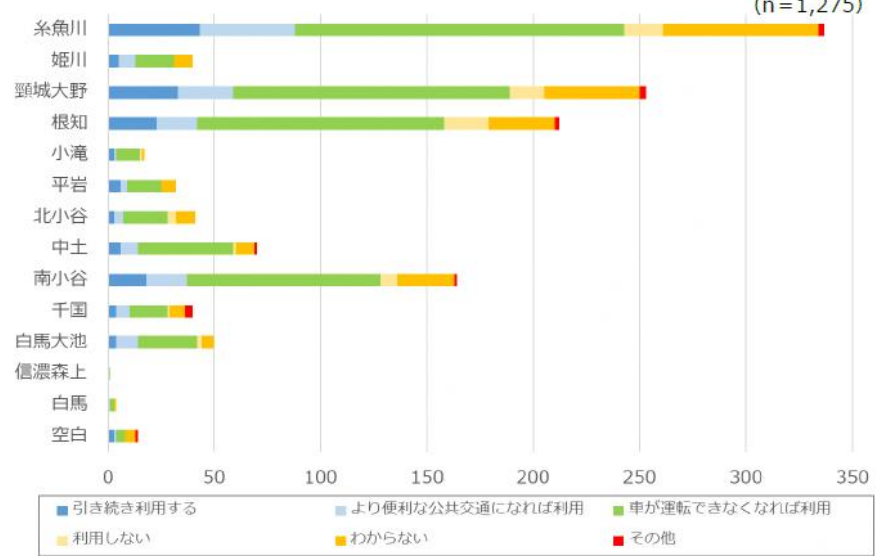
(9) JR大系線沿線地域住民の『最も頻繁に出かける場所』への交通手段

		回答数	自動車	大系線	バス	北陸新幹線またはえちごトキめき鉄道	タクシー	バイク	徒歩・自転車	家族や友人の送迎	その他
居住地	系魚川	310	71.9	1.3	3.9	4.5	3.9	1.9	25.2	7.1	1.0
	大野	290	83.4	9.3	9.3	2.1	2.8	1.4	5.2	9.0	0.7
	根知	205	83.9	4.4	10.7	1.0	0.5	1.0	0.5	8.3	2.9
	小滝	26	80.8	19.2	3.8	-	-	-	-	15.4	3.8
	北小谷	59	81.4	13.6	5.1	-	1.7	-	1.7	15.3	-
	中土	143	90.9	7.0	2.1	0.7	1.4	0.7	1.4	6.3	1.4
	南小谷	173	93.6	4.0	2.3	-	1.2	0.6	1.7	5.8	0.6
	その他	9	88.9	-	-	-	-	-	11.1	-	-
全体		1241	82.8	5.7	6.0	1.9	2.2	1.1	8.6	7.9	1.2

出典：令和2年度 公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大系線活性協)

(10) JR大系線沿線地域住民の将来ニーズ

将来、公共交通を利用する可能性



・半数は「車が運転できなくなれば利用する可能性がある」と回答

将来、公共交通を利用すると回答した方が望むサービス

(n=2,345)

	1位	2位	3位
運転速度が速い	91	85	76
乗りたい時間に乗れる	300	282	248
駅・バス停が自宅から近い	139	113	101
経由地が増えている	34	33	28
決められた時刻に走る	43	35	30
待合所が整備	10	9	9
バリアフリーになっている	18	17	17
乗換えが便利または無い	84	77	65
運賃が安い	96	89	76
車両が新しい	0	0	0
係員の接客がよい	5	5	4
ICカードにより運賃の支払いが楽にできる	23	21	20
その他	25	17	13
空白		5	2
総計	868	788	689

・最も回答が多かったのは「乗りたい時間に乗れる」
 ・次いで、「駅・バス停が自宅から近い」の回答が多数。
 ・また、所要時間の短縮や乗り換え抵抗の緩和の声なども多かった。

出典：令和2年度 公共交通の利用促進に関する住民アンケート (大系線活性協)

(11) JR大系線沿線地域住民の外出範囲

(2) 普段の外出における移動範囲（最も頻繁に出かける場所）

(n=1,232)

		着地（目的地）				
		糸魚川市内	小谷村内	白馬村内	大町市内	その他
発地 (居住地)	糸魚川市内発					
	糸魚川 321 (4)	85.4%	0.6%	1.2%	0.6%	12.1%
	姫川・頸城大野 294 (26)	93.9%	0.7%	0.7%	0.7%	4.1%
	根知 206 (9)	94.2%	0.5%	1.0%	0.5%	3.9%
	小滝・平岩 25 (5)	88.0%	4.0%	0.0%	4.0%	4.0%
	小谷村内発					
北小谷 61 (8)	39.3%	34.4%	19.7%	4.9%	1.6%	
中土 147 (10)	4.1%	19.7%	61.2%	10.2%	4.8%	
南小谷 178 (7)	2.2%	14.6%	72.5%	9.0%	1.7%	

出典：令和2年度 公共交通の利用促進に関する住民アンケート
(大系線活性協)

(12) 今後増便バスが停車してほしい場所

■新潟県・長野県在住者の上位5カ所
n=723 (人)

1位	糸魚川総合病院	146
2位	糸魚川市役所	121
3位	マックスバリュ 糸魚川店	85
4位	ひらせいホームセンター	53
5位	小谷村役場	47

[大系線、増便バス利用者を対象に調査]
・日常生活でよく使う、病院、役所、スーパーが上位

出典：R6 大系線及び増便バスアンケート (大系線活性協)

(12) 大糸線の運休状況

R6（2024）年度		
	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	40	405
JR大糸線増便バス	2	4
R7（2025）年度		
	運休日数	運休本数
JR大糸線（鉄道）	33	347
JR大糸線増便バス	0 ※	0 ※

出典：R6・R7年度大糸線及び増便バスの振り返り（大糸線活性協）

【運休の主な理由：大雪、大雨、強風】

※一部区間運休を除く

現状から見た具体的課題

- ・車での移動が中心であり、高齢者・学生等の移動を大糸線や路線バス等の公共交通で担っている。
- ・地域全体の人口は減っていくが、高齢化が進行し、免許返納者などの交通弱者は増えると推察される。
- ・定期利用の状況や駅がデマンド交通との拠点となっている実情から、多くはないものの大糸線の地域交通としてのニーズや利用も一定ある。

しかし、冬季は運休が多く安定的で確実な移動手段とは言えない実情もある。

- ・コンビニ以外の商業施設（スーパー・ホームセンター）や病院は糸魚川市市街地周辺、または白馬村内に位置しており、北小谷駅周辺住民は糸魚川市内、中土駅・南小谷駅周辺住民は白馬村内の施設等を利用している割合が高いことから、小谷村外への移動手段の確保は重要。
- ・駅が集落から離れている地理的条件や、アンケート結果や乗合タクシー・デマンド交通の利用等から、希望する時間帯に利用でき、かつ、自宅の至近から目的地へ直接アクセスが可能な交通が求められていることが推察される。



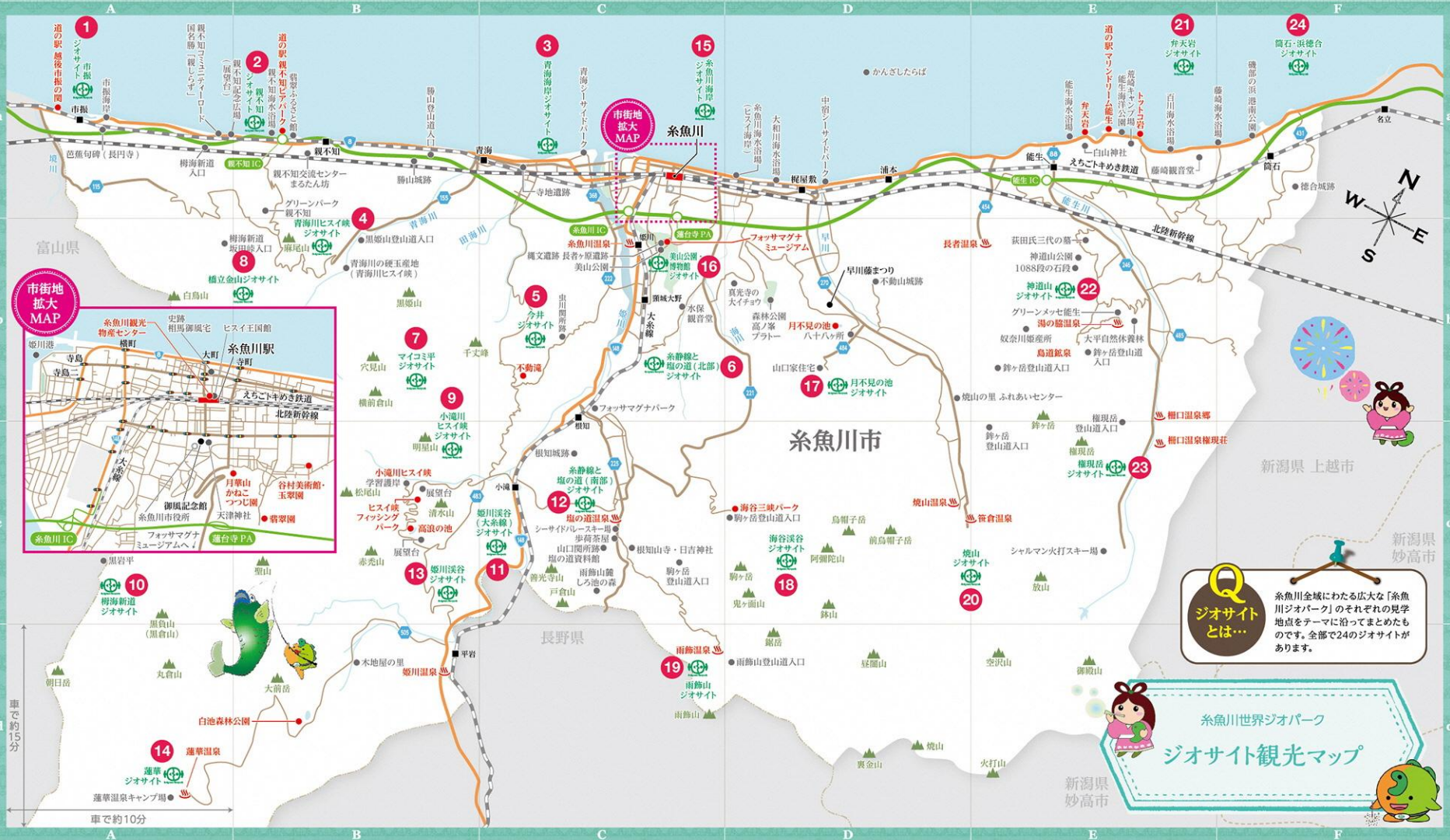
糸魚川・南小谷間を結ぶ交通機能の将来イメージ（目指す姿）

【生活交通機能】

糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ幹線交通機能を基本としながら、他の交通資源等と連携して、生活に必要な移動（通学・通勤・通院・買い物）を確保できている。

現状把握と分析 ～観光交通編～

(1) 観光資源の状況 ①糸魚川市



(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ①糸魚川⇒白馬方面

- 東京→糸魚川着の北陸新幹線と接続する大糸線は6本
- 新幹線との乗継待ち時間の最長は1時間27分間、南小谷での乗継待ち時間の最長は47分間
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間53分間、最長は2時間57分間

■北陸新幹線 東京(長野)⇒糸魚川

北陸新幹線		大糸線						糸魚川着⇒白馬着 所要時間	
糸魚川着	待ち時間	糸魚川発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→		白馬着
-						5:51		6:09	
-						6:35		6:54	
-		6:00	→	7:20	(0:02)	7:22	→	7:41	
-		6:22	→	6:58 (平岩止)					
6:47									
8:41	(0:13)	8:54	→	9:56	(0:20)	10:16	→	10:34	(1:53)
10:10	(0:22)	10:32	→	11:36	(0:47)	12:23	→	12:42	(2:32)
10:52									
11:36									
12:45	(0:35)	13:20	→	14:22	(0:23)	14:29※	→	14:44※	(2:19)※
-						14:45※	→	15:04※	
-						15:38	→	15:56	(3:11)
13:26									
14:26	(0:47)	15:13	→	16:15	(0:35)	16:50	→	17:09	(2:43)
15:26									
16:27	(0:57)	17:24	→	18:25	(0:12)	18:37	→	18:56	(2:29)
17:28		18:58	→	19:36 (平岩止)					
-						20:01	→	20:19	
18:44	(1:27)	20:11	→	21:12	(0:12)	21:24	→	21:41	(2:57)
20:25									
21:24									
22:24									

※土休日を中心とした運行

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ①糸魚川⇒白馬方面

- 金沢→糸魚川着の北陸新幹線と接続する大糸線は6本
- 新幹線との乗継待ち時間の最長は45分間、南小谷での乗継待ち時間の最長は47分間
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間47分間、最長は2時間36分間

■北陸新幹線 金沢⇒糸魚川

北陸新幹線		大糸線						糸魚川着⇒白馬着 所要時間	
糸魚川着	待ち時間	糸魚川発	➡	南小谷着	待ち時間	南小谷発	➡		白馬着
-						5:51		6:09	
-						6:35		6:54	
-		6:00	➡	7:20	(0:02)	7:22	➡	7:41	
-		6:22	➡	6:58 (平岩止)					
7:06									
8:09	(0:45)	8:54	➡	9:56	(0:20)	10:16	➡	10:34	(2:25)
9:08									
10:06	(0:26)	10:32	➡	11:36	(0:47)	12:23	➡	12:42	(2:36)
11:47									
12:48	(0:32)	13:20	➡	14:22	(0:23)	14:29 [※]	➡	14:44 [※]	(1:56) [※]
-						14:45 [※]	➡	15:04 [※]	
-						15:38	➡	15:56	(3:08)
13:47									
14:47	(0:26)	15:13	➡	16:15	(0:35)	16:50	➡	17:09	(2:22)
15:37									
16:57	(0:27)	17:24	➡	18:25	(0:12)	18:37	➡	18:56	(1:59)
17:43		18:58	➡	19:36 (平岩止)					
-						20:01	➡	20:19	
19:01									
19:54	(0:17)	20:11	➡	21:12	(0:12)	21:24	➡	21:41	(1:47)
21:10									
22:24									

※土休日を中心とした運行

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ②白馬⇒糸魚川方面

- 糸魚川→金沢着の北陸新幹線と接続する大糸線は7本
- 南小谷での乗継待ち時間の最長は2時間2分間、新幹線との乗継待ち時間の最長は45分間、
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間27分間、最長は3時間51分間

■北陸新幹線 糸魚川⇒金沢

大糸線						北陸新幹線		白馬発⇒糸魚川発 所要時間	
白馬発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	糸魚川着	待ち時間		糸魚川発 (金沢方面)
								6:48	
					→	7:41		-	
6:55	→	7:14	(0:21)	7:35	→	8:33	(0:08)	8:41	(1:46)
								10:11	
								10:53	
7:46	→	8:04	(2:02)	10:06	→	11:04	(0:33)	11:37	(3:51)
								12:45	
11:50	→	12:09	(0:02)	12:11	→	13:09	(0:18)	13:27	(1:37)
								14:27	
								15:27	
12:48	→	13:06	(1:37)	14:43	→	15:43	(0:45)	16:28	(3:40)
15:12※	→	15:30※							
15:59	→	16:17	(0:05)	16:22	→	17:21	(0:08)	17:29	(1:30)
								18:45	
17:48	→	18:07	(0:25)	18:32	→	19:30	(0:18)	20:26	(2:38)
19:34	→	19:53						-	
				20:03 (平岩発)	→	20:40		21:25	
20:58	→	21:16	(0:03)	21:19	→	22:17	(0:18)	22:25	(1:27)
22:49	→	23:08						-	

(2) 北陸新幹線と大糸線の接続の現状 ②白馬⇒糸魚川方面

- 糸魚川→東京着の北陸新幹線と接続する大糸線は7本
- 南小谷での乗継待ち時間の最長は2時間2分間、新幹線との乗継待ち時間の最長は1時間15分間、
- 糸魚川～白馬間の所要時間の最短は1時間27分間、最長は4時間10分間

■北陸新幹線 糸魚川⇒東京(長野)

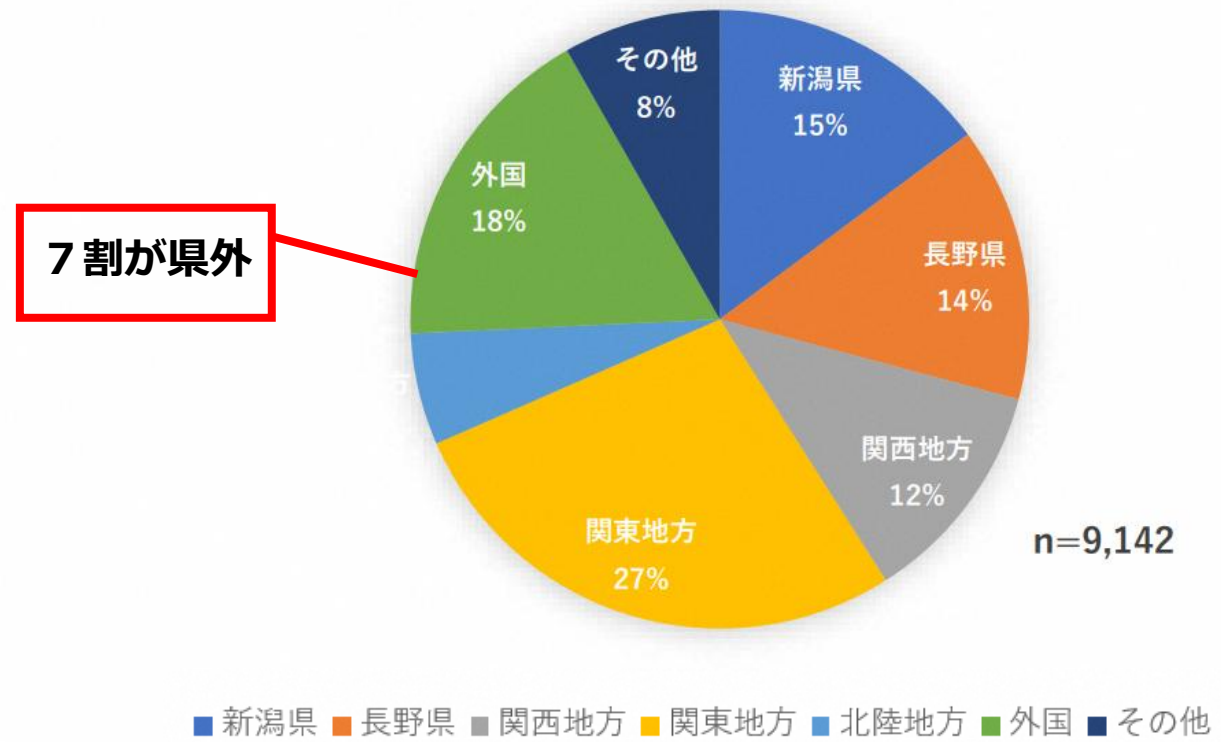
大糸線						北陸新幹線		白馬発⇒糸魚川発 所要時間	
白馬発	→	南小谷着	待ち時間	南小谷発	→	糸魚川着	待ち時間		糸魚川発 (東京方面)
								7:07	
				7:05 (平岩発)	→	7:41		8:10	
6:55	→	7:14	(0:21)	7:35	→	8:33	(0:36)	9:09	(2:14)
								10:07	
7:46	→	8:04	(2:02)	10:06	→	11:04	(0:44)	11:48	(4:02)
								12:49	
11:50	→	12:09	(0:02)	12:11	→	13:09	(0:39)	13:48	(1:58)
								14:48	
								15:38	
12:48	→	13:06	(1:37)	14:43	→	15:43	(1:15)	16:58	(4:10)
15:12※	→	15:30※							
15:59	→	16:17	(0:05)	16:22	→	17:21	(0:22)	17:43	(1:44)
								19:02	
17:48	→	18:07	(0:25)	18:32	→	19:30	(0:25)	19:55	(2:07)
19:34	→	19:53						-	
				20:03 (平岩発)	→	20:40	(0:31)	21:11	
20:58	→	21:16	(0:03)	21:19	→	22:17	(0:08)	22:25	(1:27)
22:49	→	23:08						-	

(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

①利用者の出発地等

J R大糸線およびJ R大糸線増便バス（アンケート）2025年4月 - 2026年3月

どちらからお越しになりましたか？

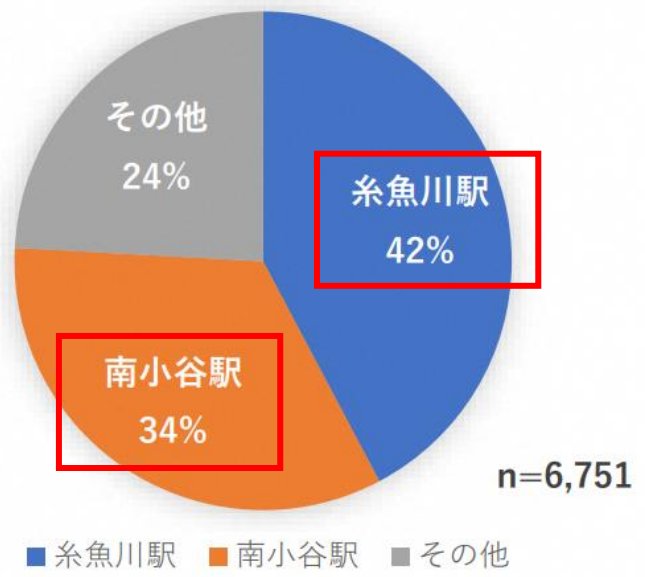


(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況 ②利用者の乗降駅 〈1〉JR大糸線

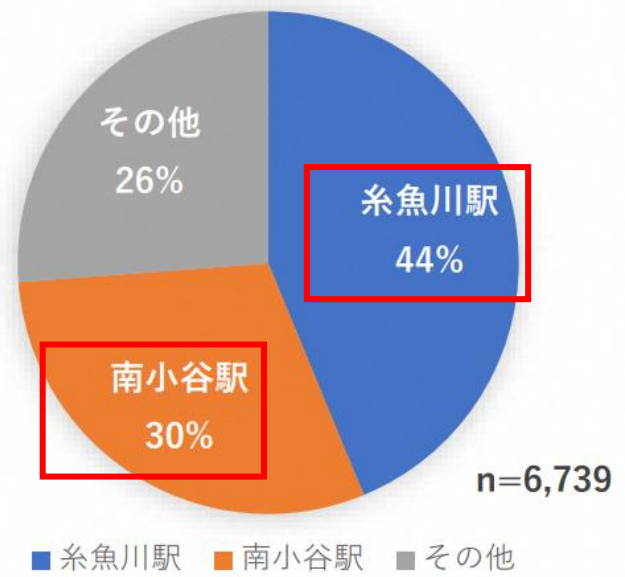
JR大糸線（アンケート）2025年4月 - 2026年3月

9

乗車された駅はどこですか？



降車される駅はどこですか？



出典：R7年度大糸線及び増便バスの振り返り（大糸線活性協）

(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

②利用者の乗降駅

〈2〉JR大糸線 増便バス

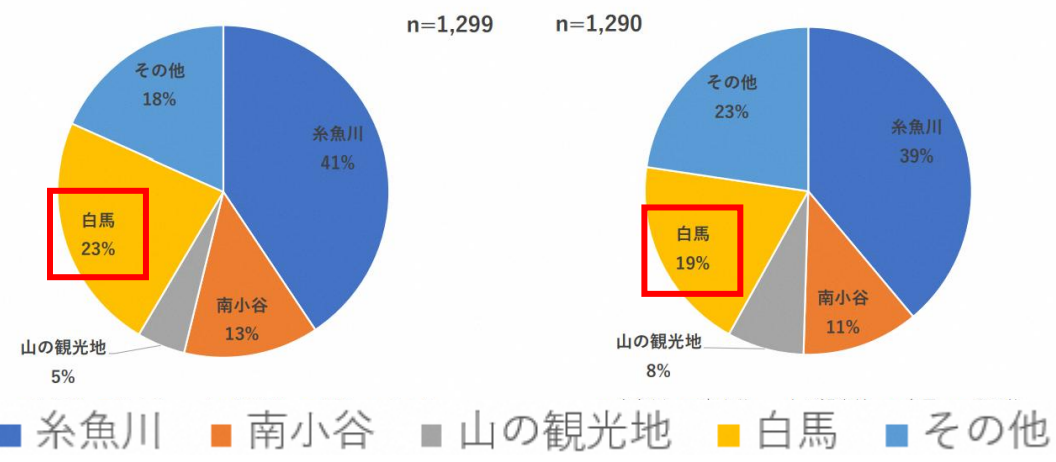
通常運行

JR大糸線増便バス（アンケート）2025年4月 - 2025年11月（通常運行）

10

乗車された駅はどこですか？

降車される駅はどこですか？



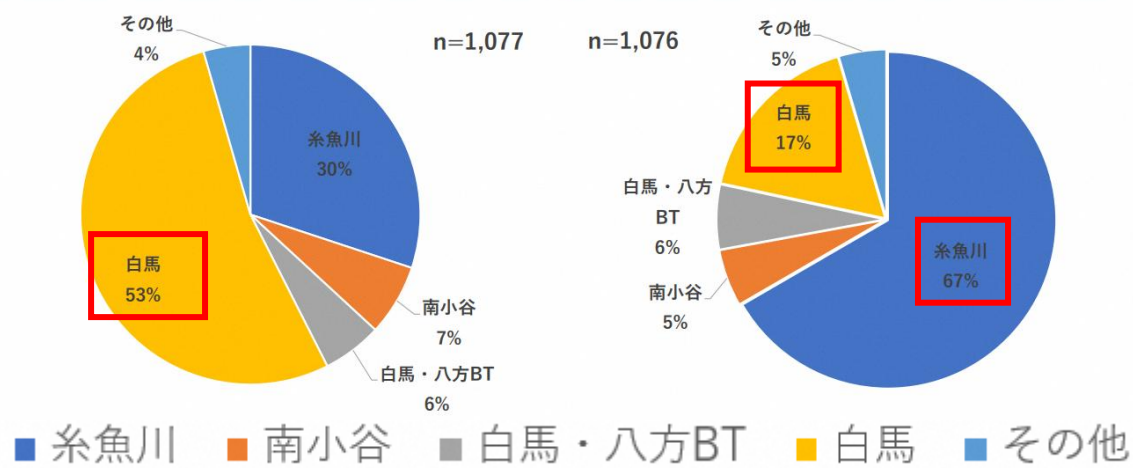
冬季運行

JR大糸線増便バス（アンケート）2025年12月 - 2026年3月（冬期運行）

11

乗車された駅はどこですか？

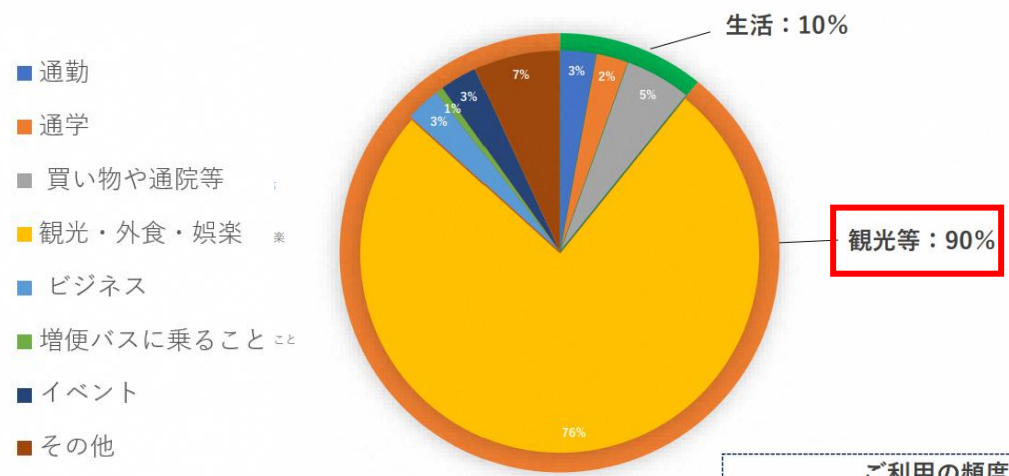
降車される駅はどこですか？



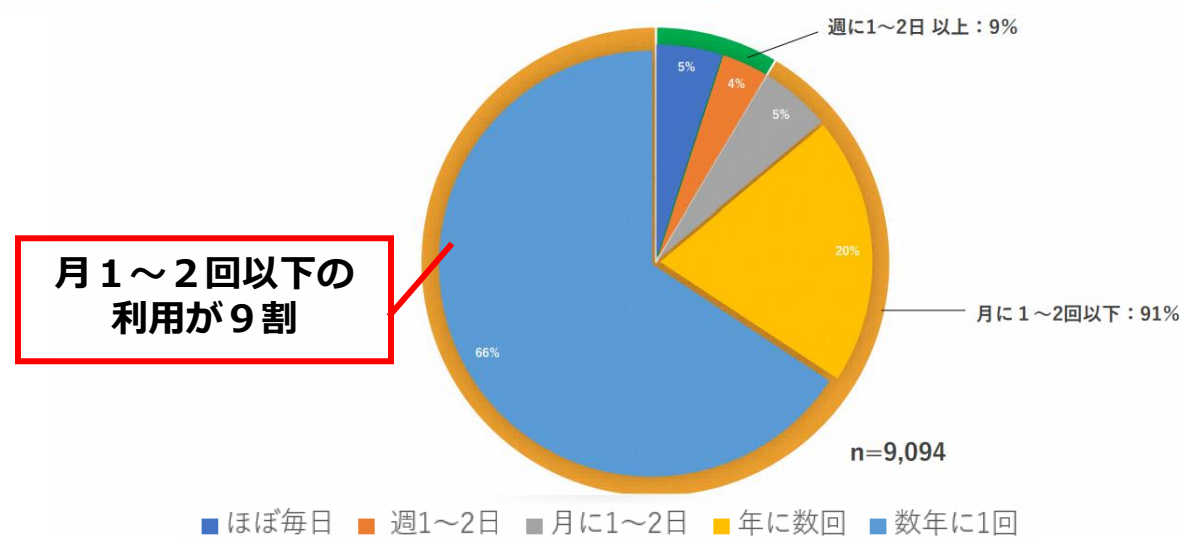
(3) 大糸線（増便バス）含む利用者の状況

③利用者の目的と利用頻度

ご利用目的は何ですか？ <複数回答>



ご利用の頻度はどれぐらいですか



■ ほぼ毎日 ■ 週1～2回 ■ 月に1～2回 ■ 年に数回 ■ 数年に1回

(4) 大糸線増便バスの各便乗車状況

① 2024年度実施実績

J R大糸線増便バス ご利用状況 2024年6月 - 2025年3月

	1便	3便	5便	7便	2便	4便	6便	8便(人)
	白8:30発 (白8:15発)	白13:40発 (白13:40発)	白17:10発 (白17:40発)	白19:30発 (白19:10発)	糸11:55発 (糸11:55発)	糸15:45発 (糸15:45発)	糸17:55発 (糸17:20発)	糸21:30発 (糸21:35発)
2024年6月	13	23	12	4	19	20	6	2
2024年7月	43	49	14	3	36	23	24	0
2024年8月	54	183	24	13	81	28	59	5
2024年9月	50	54	24	3	55	18	19	3
2024年10月	66	82	18	2	47	30	14	6
2024年11月	31	36	11	0	35	24	7	4
2024年12月	115	103	38	3	103	66	25	16
2025年1月	87	67	26	1	87	53	18	13
2025年2月	84	112	50	16	96	94	17	11
2025年3月	103	88	39	5	94	27	16	15
1日平均	16.2	15.8	6.4	1.3	16.3	9.6	5.1	1.9

※白=白馬 糸=糸魚川、なお()は冬季ダイヤ

(参考) ご利用最大: 79名/便 < 8月18日(日) 第3便 >

出典: R6年度大糸線及び増便バスの振り返り(大糸線活性協)

(4) 大糸線増便バスの各便乗車状況

②2025年度実施実績

J R大糸線増便バス ご利用状況 2025年4月 - 2025年11月 (通常運行)

■便別 J R大糸線増便バスご利用実績 2025年4月 - 2025年11月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白8:10発	白13:40発	白16:40発	糸11:55発	糸14:10発	糸16:00発	
2025年4月	37	48	4	34	48	15	186
2025年5月	33	30	10	36	30	20	159
2025年6月	43	25	4	22	25	6	125
2025年7月	34	59	11	29	41	16	190
2025年8月	42	69	10	77	41	43	282
2025年9月	23	75	7	22	36	32	195
2025年10月	49	34	7	31	27	26	173
2025年11月	32	30	23	28	29	16	158
1日平均	9.2	11.6	2.4	8.7	8.7	5.4	45.9

※白=白馬 糸=糸魚川

(参考) ご利用最大: 50名/便 <8月24日(日) 第2便>

J R大糸線増便バス ご利用状況 2025年12月 - 2026年3月 (冬期運行)

■便別 J R大糸線増便バスご利用実績 2025年12月 - 2026年3月(各月4日間計) (人)

	1便	3便	5便	2便	4便	6便	計
	白9:05発	白10:50発	白17:00発	糸7:15発	糸14:00発	糸21:35発	
2025年12月	69	103	35	11	82	7	307
2026年1月	36	99	24	3	75	14	251
2026年2月	79	97	34	13	60	15	298
2026年3月	100	85	28	9	66	12	300
1日平均	17.8	24.0	7.6	2.3	17.7	3.0	72.3

※白=白馬 糸=糸魚川

(参考) ご利用最大: 50名/便 <3月8日(日) 第3便>

出典: R7年度大糸線及び増便バスの振り返り (大糸線活性協)

現状から見た具体的課題

・大糸線の南小谷乗換必須、運行本数が少ない、新幹線や在来線との接続が悪いことなどにより、観光地である小谷・白馬方面への円滑な移動手段とは言えない実情。

増便バスの実証結果から、北陸新幹線の接続に合わせた運行時間のバスの利用が多いことから、新幹線との接続性が求められていることが推察される。

・大糸線及び増便バスの利用者の7割が県外の方、また利用目的の9割が観光であり、乗降駅や利用頻度の状況からも、糸魚川駅から南小谷駅または白馬方面への観光地が集積する地点への拠点間輸送のニーズが高いことが推察される。また、増便バスの実証結果では、山の観光地（スキー場・バスターミナル）よりも駅での降車が多い。山の観光地での停車情報がGTFISデータに反映されなかったことによる認知度不足や、観光客のための観光地や宿泊地への送迎が駅を拠点に行われていることによるものと推察される。

・白馬発は午前中、糸魚川発は日中帯のバスの利用が多く、夜間の利用は比較的少ないことから、宿泊を伴う観光客による利用が推察される。



糸魚川・南小谷間を結ぶ交通機能の将来イメージ（目指す姿）

【観光交通機能】

新幹線等との接続性が向上し、観光客の動線や移動時間のニーズを満たした移動を確保できている。

生活交通

- ☑地域全体の人口は減っていくが、高齢化が進行し、**免許返納者などの交通弱者は増える。**
- ☑多くはないものの大糸線の通勤・通学等の**地域交通としてのニーズは一定ある。**
- ☑買い物・通院等の実態から、**小谷村外への移動手段の確保は重要。**
- ☑目的地への**直通性に加え、希望時間に利用できる柔軟性が求められている。**



目指す姿

◎糸魚川市と小谷村・白馬村方面を結ぶ幹線交通機能を基本としながら、他の交通資源等と連携して、生活に必要な移動（通学・通勤・通院・買い物）を確保できている。

観光交通

- ☑乗換や接続の実態から、**観光地である小谷・白馬方面への円滑な移動手段とは言えない。**
- ☑糸魚川駅から南小谷駅または白馬方面への観光地が集積する地点との**拠点間輸送のニーズが高い。**
- ☑観光客の動線として、山の観光施設へ直接訪れるよりも、**駅等の交通拠点等を経由する傾向がある。**



目指す姿

◎新幹線等との接続性が向上し、観光客の動線や移動時間のニーズを満たした移動を確保できている。